

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられた皆様へ

当院では下記の臨床研究に用いるため、患者さんの試料・情報を利用させていただいておりますので、お知らせいたします。

臨床研究名称： 膵癌切除検体のプロテオーム解析と臨床データ統合による治療抵抗性機序の解明

研究の目的

膵癌は、他の臓器における同様の疾患と比較して予後が悪いと言われています。抗がん剤などを組み合わせた手術治療が行われていますが、その治療抵抗性が問題です。私たちは膵癌手術検体と臨床データを用いた統合解析を行い、治療抵抗性の原因を明らかにします。

研究実施期間： 実施許可日～2030年12月31日

対象となる方： 2014年1月1日～2026年12月31日までの間、附属病院消化器外科を受診し、膵癌と診断され手術を受けられた方

利用させていただきたい試料・情報について

(他機関に提供する場合、提供先機関の名称及び当該機関の研究責任者氏名含む)

当院で保存されている手術検体を用いて膵癌のタンパク質の解析を行います。また、当院のカルテに記録されている情報のうち、採血検査、画像検査、既往歴、BMIなどの患者背景、予後について、標記研究のために利用します。

統計解析的手法を用いて比較することで、治療抵抗性に関わる因子を明らかにしたいと思っております。

なお、利用に当たっては氏名、住所、電話番号、患者番号等個人を特定できる情報を削除し、本研究のための固有の番号を付して（これを仮名化といいます）、行います。

研究成果については、学会発表や論文投稿等の方法で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。研究から得られた個別の結果については原則としてお答えしませんが、希望される方は下記連絡先までご連絡ください。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合や、試料・情報の利用に同意いただけない患者さん／その代理人の方は、以下の連絡先までご連絡ください。

研究への利用に同意いただけない場合、当該患者さんの試料・情報については対象から除外します。ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承願います。

本件連絡先

弘前大学大学院医学研究科消化器外科学講座 横山和樹 連絡先電話番号
0172-39-5079

